

令和6年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜盲学校

学校番号	101
------	-----

自己評価

学校教育目標	・障がいによる学習上又は生活上の困難を克服し、互いに助け合い、明朗で、たくましく生きる力を身に着け、社会に貢献する児童生徒を育成する。
--------	---

評価する領域・分野	学習研修部「教育活動・学習指導」「研修（資質向上の取組）」
現状及びアンケートの結果分析等	<p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校の先生は、専門的知識が豊かで教師としての資質を身につけている」では、「あまりあてはまらない」が12%。 ・「学校の先生は、専門性を深めるために積極的に研修などに参加している」では、「わからない」が18%。 <p>【結果分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の専門的知識について、不十分という回答がやや多い。 ・職員の研修参加状況について、わからないという回答がやや多い。
今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ol style="list-style-type: none"> ① 専門性の維持・向上。 ② 研修参加状況の周知。
重点目標を達成するための校内組織体制	<ol style="list-style-type: none"> ① 学習研修部、コア・スクール推進委員会 ② 学習研修部、教務情報部
目標の達成に必要な具体的取組	<ol style="list-style-type: none"> ① 岐阜県総合教育センター研修、職員研修（講演）、新転任者研修、校内研修、校外研修、コア・スクール、紀要作成。 ② 研修参加状況を、当校ホームページに掲載。
達成度の判断・判定基準あるいは指標	<ol style="list-style-type: none"> ① 職員の参加状況やアンケート結果、児童生徒の姿や評価アンケート結果、スーパーバイザーの指導助言（コア・スクール） ② 評価アンケート結果
取組状況・実践内容等	<ol style="list-style-type: none"> ① 令和6年度 当校職員が受講した主な研修 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 岐阜県総合教育センター研修…中堅教諭等資質向上研修、新任部主事研修、新任3主任研修、特別支援学校寄宿舎指導員研修、研修主事研修、県立学校情報管理担当者研修、県立学校はじめてのICT活用担当者研修、事例を通して学びはじめ事案対応研修、教育相談実践研究会、重点講話（いのちの教育、人権教育）、教育相談基礎講座、多様なニーズに応じた特別支援教育オンデマンド研修、発達障がいのある子の「見る力」に対する指導 等 (イ) 職員研修 <ol style="list-style-type: none"> ① 「私が子どもたちから教わったこと」講師：牟田口辰己 氏（元広島大学） ② 「近視について」講師：野原尚美 氏（平成医療短期大学 教授） (ウ) 新転任者研修…点字、歩行、触察、拡大読書器、パソコン、立体コピー、岐阜アソシア見学、弱視教育。 (エ) 校内研修…グループ研究（小学部・中学部・普通科・理療科・寄宿舎）、職員相互授業参観（年3回）、テーマ別研修会（月1回。歩行、点字、音声パソコンなど）。 (オ) 校外研修…視覚障害教科教育研究会、全日本盲学校教育研究会、全国視覚障害早期教育研究会、視覚障がい乳幼児研究大会、岐阜県特

	<p>別支援学校教育研究会、弱視教育研究全国大会、はごろも「夢」講演会（静岡県立浜松視覚特別支援学校主催）。</p> <p>(カ) コア・スクール…コア・ティーチャー研修領域（点字指導）、コア・スクール推進委員会（全3回）、コア・スクール報告会</p> <p>(キ) 紀要作成…紀要「点と筆と」第53号の作成、他機関への発送。 当校ホームページの「研究」「コア・スクール」「研修」を更新。研修に関するトピックの掲載。</p>
評価の視点	評価
① 視覚障がい教育の専門性を維持・向上できたか。	A B C D
② コア・スクールの学びを、職員へ還元できたか。	A B C D
③ 職員が参加した研修について、児童・生徒・保護者へ周知できたか。	A B C D
成果・課題	総合評価
<p>○研修に関する情報共有に努め、特に、オンライン型やオンデマンド型の研修について、多数の職員が研修に参加できた。</p> <p>▲コア・スクールの取組を他の研究・研修等と関連付け、より効果的に職員に還元できるような体制作りに努める。</p>	A B C D
来年度に向けての改善方策案	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革における、研修内容や在り方、研究体制作りを検討する。 ・当校ホームページに「研修」が掲載されていることを、児童生徒・保護者へ周知する。

学校関係者評価（令和7年1月29日実施）

<p>意見・要望・評価等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで、職員の研修について知る手段がなかったため今後はホームページ等を活用して周知したい。
--